

東京大学光量子科学連携研究機構 特任研究員(特定有期雇用教職員) 公募要項

職種・人員： 特任研究員 若干名

東京大学光量子科学連携研究機構は、光科学を横串として産官学および分野間の協創活動を推進するために設立された東京大学の部局横断型の組織であり、他大学、国研、産業界等を巻き込んだ大型プロジェクトの中核としての活動を推進しています。本機構が主導する複数の大型プロジェクトは相互に密な連携を行っており、本公募は、関連する光科学分野の人材をこれらプロジェクトで連携して募集するものです。採用に当たっては、職務内容と応募者の業績等を考慮の上審査を行い、審査過程あるいは内定段階において所属部署、所属プロジェクト、任期等の条件を具体的に提示させていただくこととなります。

所属部署： 本公募は、東京大学光量子科学連携研究機構として実施しますが、採用時は職務内容により、理学系研究科、工学系研究科、物性研究所のいずれかに所属します。

勤務地： 勤務地は、所属により異なり、理学系研究科・工学系研究科に所属する場合は東京大学本郷キャンパス（東京都文京区）、物性研究所に所属する場合は東京大学柏キャンパス(千葉県柏市)となります。

職務内容等： 本機構が主体となって実施している、Q-LEAP「先端レーザーイノベーション拠点『光量子科学によるものづくり CPS 化拠点』部門」、SIP「光・量子を活用した Society5.0 実現化技術『CPS 型レーザー加工機システムによるスマート製造推進拠点』」、COI-STREAM「コヒーレント光技術によるイノベーション拠点」、NEDO「高輝度・高効率次世代レーザー技術開発『次世代レーザー及び加工の共通基盤技術開発』」に関連した研究開発活動に従事します。

具体的には、

- (a) レーザー加工の計測と物性評価
 - (b) レーザー加工装置の構築
 - (c) 大出力レーザー開発
 - (d) レーザー加工に関連する光電子分光法の開発と応用
 - (e) レーザー加工に関連するレーザー・物質相互作用のシミュレーション(第一原理計算、分子動力学計算)
 - (f) 電子論に基づくレーザー加工シミュレーション手法の開発
 - (g) レーザー加工に関連するマルチフィジックスシミュレーション(VOF またはメッシュフリー粒子法による熱流動解析)
 - (h) AI を活用したレーザー加工パラメーターの予測
- のいずれかとなります。

個々のテーマとメンター教員については、下記の本機構 Web サイトを参照してください。

<http://www.utripl.u-tokyo.ac.jp/20190510-koubo/>

- 応募資格： 博士または PhD の学位を有する者、または着任時期までに取得見込みである者、もしくはそれと同等以上と認められる者としてします。
- 着任時期： 2019 年 4 月 1 日以降できるだけ早い時期
(メ切は 2019 年 5 月 10 日としていますが、適宜審査を行い採用します。また、適任者がいなかった場合には採用を行わない場合もあります。)
- 試用期間： 採用された日から 6 ヶ月
- 雇用形態： 常勤(年俸制)、裁量労働制適用となります。
- 任期： 2020 年 3 月 31 日まで。評価により年度単位で更新する場合があります。更新限度は、プロジェクトの個々の課題ごとの目標期限と、応募者が希望する職務内容との関係に基づき、審査過程あるいは内定時に提示します(最短で 2020 年 3 月 31 日まで、最長で 2028 年 3 月 31 日まで)。
- 就業時間： 専門業務型裁量労働制により、1 日 7 時間 45 分勤務したものとみなされる。
- 休日・休暇： 土・日、祝日、年末年始(12 月 29 日～1 月 3 日)
年次有給休暇、夏期休暇、忌引休暇 等
- 給与： 本学職員給与規則によります
- 加入保険： 法令の定めるところにより、文部科学省共済組合、雇用保険に加入
- 提出書類： (1)履歴書(写真付き)
※本学様式および記入要領を <https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html> からダウンロードしてください。電子メール応募の場合には署名は不要です。
(2)研究業績リスト(原著論文、国際会議、著書、特許、受賞、外部資金獲得実績等に適宜分類してください。主要な原著論文 3 編以内に印をつけてください。論文等の共著者名はすべて記入してください。原著論文は、出版済みのものおよび掲載が決定しているものに限ります。)
(3)これまでの研究(教育)活動実績(A4 版 1 枚以内)
(4)応募にあたっての希望テーマ、抱負(希望テーマの専門分野内容に関連するもの、A4 版 1 枚程度)。なお、研究を行う上でのメンター教員を上記職務内容欄の URL 記載の教員リストから選び、研究テーマとの関連を記載してください(審査希望順を明記の上、複数可)。
(5)所見を求め得る方 2 名の氏名、所属、肩書、及び連絡先(メールアドレス必須)
- なお、追加の書類の提出を求められることがあります。また、提出いただきました書類は返却しません。ご了承ください。
- 選考方法： 応募ごとに選考委員会によって審査します。書類選考後、面接を実施する場合があります

が、その場合の旅費は応募者の負担とします。

公募締切: 2019年5月10日(金) 必着

提出方法: ・郵送の場合には、封筒に「光量子科学連携研究機構特任研究員応募」と朱書き、簡易書留等、配送記録の残る方法にて送付してください。
・電子メールの場合には、必ず件名を「UTripl 特任研究員 20190510 応募」として下さい。
72時間以内に受付通知メールが届かない場合は、必ず再度ご連絡ください。

提出先及び問合せ先:

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学理学部 1号館
東京大学光量子科学連携研究機構
機構長 湯本潤司
E-mail: utripl-pd-koubo-20190510@utripl.u-tokyo.ac.jp

募集者名称: 国立大学法人東京大学

◎東京大学の「男女共同参画加速のための宣言」(2009.3.31)に基づき、本応募においても女性の応募を歓迎します。